



子ども虐待防止オレンジリボン運動 上映会&トークセッション

～子どもの虐待を見かけたらどうしますか？～

(公益財団法人公益推進協会 夢屋基金助成事業)

ドラマを観た後に厚生労働省児童福祉専門官とドラマの脚本家、当団体理事長でトークセッションを行います。虐待を見かけた時、どう対処したらよいのか等、皆さんの疑問にお答えできる機会にしたいと思います。ぜひお誘いあわせの上、ご参加お待ちしております。



AKIRA
KAWAMATSU

川松 亮
(厚生労働省 児童福祉専門官)

東京都に福祉職として入職。障がい児施設、児童養護施設、児童自立支援施設勤務を経て児童相談所児童福祉司として相談業務に従事。現在は厚生労働省児童福祉専門官。



MANA
YASUDA

安田 真奈
(映画監督・脚本家)

奈良県出身、大阪府在住。メーカー勤務約10年の後、映画「幸福(しあわせ)のスイッチ」監督・脚本で劇場デビュー。上野樹里×沢田研二の電器屋親子物語。

プログラム

14:00

開会挨拶

14:05

上映ドラマ「やさしい花」(約45分)

我が子に手を上げてしまう若い母親と
その親子に手を差し伸べるひとりの女性の物語

脚本 安田 真奈

出演 石野真子 谷村美月 西川忠志 早織

14:50

休憩

15:00

トークセッション「虐待かな?とおもったら」

川松 亮 (厚生労働省 児童福祉専門官)

安田 真奈 (監督・脚本)

吉田 恒雄 (児童虐待防止全国ネットワーク理事長)

16:00

質疑応答

16:30

閉会

※会場では、オレンジリボングッズをご用意しています。
この機会に是非ご協力ください。

主催 認定NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク



子ども虐待防止
オレンジリボン運動

オレンジリボン運動とは

子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。「認定 NPO 法人 児童虐待防止全国ネットワーク」では、オレンジリボン運動を通して子ども虐待の現状を伝え、多くの方に子ども虐待の問題に関心を持っていただき、市民のネットワークにより虐待のない社会を築くことを目指しています。「認定 NPO 法人 児童虐待防止全国ネットワーク」が総合窓口を担い、厚生労働省と協働し、全国の支援者、支援団体、支援企業、自治体、市民のみならずとともに、子ども虐待防止の啓発活動を展開しています。



認定NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク

〒156-0043 東京都世田谷区松原 1-38-19 東建ビル502
TEL/FAX : 03-6380-6380

お問合せ

E-MAIL : info@orangeribbon.jp

<http://www.orangeribbon.jp>